

三菱パイプ用ファン

V-08PSK-BL・V-08PSC-BL V-08PPC-BL・V-08PPCT-BL

取付・取扱説明書

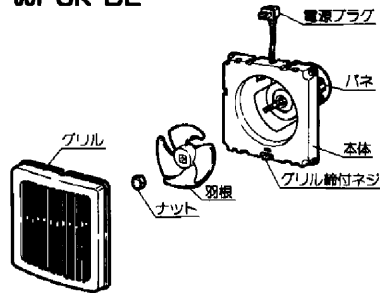
このたびは三菱パイプ用ファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しくお使いいただくために、この取付・取扱説明書をよくお読みください。

- なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役に立ちます。
- 取付工事はお買い求めの販売店または、専門の工事店へご依頼ください。
- 接続パイプは市販品の塩化ビニール管(4番管、呼び径φ100)・鋼板管(内径φ100)のいずれかをご用意ください。
- この製品には市販品の埋込スイッチが必要です。

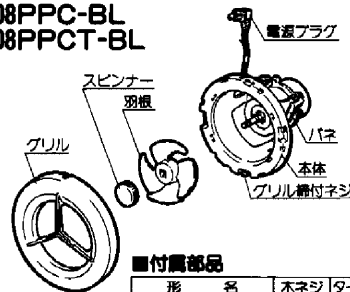
1. 各部の名称

V-08PSK-BL



■付属部品
木ネジ.....4本

V-08PSC-BL
V-08PPC-BL
V-08PPCT-BL



■付属部品

形名	木ネジ	タイマー
V-08PSC-BL	2本	—
V-08PPC-BL	2本	—
V-08PPCT-BL	2本	1個

2. 別売部品

形名など詳細についてはカタログを参照してください。

- 防火ダンパー、丸形フード(アルミ製、ステンレス製、防火ダンパー付)
- ベントキャップ(鋼板製、プラスチック製、アルミ製、ステンレス製)
- パイプ継手(差込み式)
- ウエザーカバー(鋼板製、プラスチック製、アルミ製、ステンレス製)

3. 特に注意していただきたいこと

取付場所

このパイプ用ファンはトイレ・洗面所の天井裏または壁裏に取付けてください。

- 換気扇を取付けた付近の温度が40℃以上になる場所に取付けないでください。製品の变形やモーター焼損の原因にもなります。



- 台所など油煙のかかる場所には取付けないでください。グリル・羽根などの破損の原因になります。



- 浴室など湿気の多い所には取付けないでください。感電や故障の原因になります。

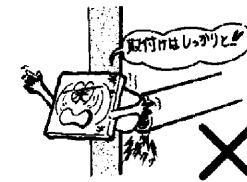


- 密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき新鮮な空気の入る必要があります。換気扇の反対側壁面に空気取入口を設けてください。

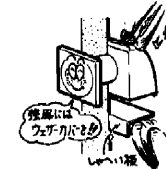
取付

- 取付壁面がステンレスなどの金属板張りがある場合は、電気技術基準(電技182)に従って金属壁面と換気扇とが接触しないよう必ず絶縁物をはさんでください。

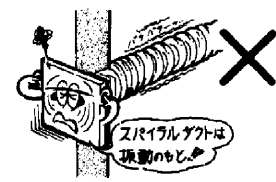
- 取付けが不十分だと振動したり異常音が発生します。取付方法に従ってしっかり取付けてください。



- 風雨の強いところへ取付ける場合は、別売部品のウエザーカバーを取付けてください。また、下側から吹き上げがある場合は、吹き上げ防止しゃへい板(お客さま手配)を取付けてください。

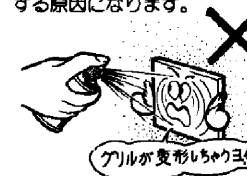


- アルミスパイラルダクトへの取付けはしないでください。振動の原因になります。



使用

- スプレー(殺虫剤、整髪用、掃除用など)をかけないでください。グリル・羽根などが破損、変質する原因になります。



- 回転中は、羽根に指や物を入れてください。けがをします。



- たこ足配線はしないでください。配線器具が過熱します。専用コンセント(单相100V)をご使用ください。



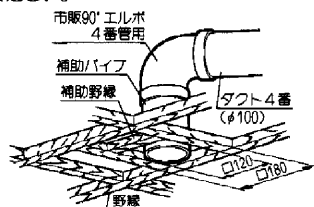
4. 取付方法

(天井取付けの図はV-08PSC-BL、壁取付けの図はV-08PSK-BLを示す。)

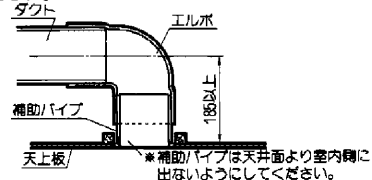
天井取付けの場合

野縁工事とパイプ配管

1. 下図のように野縁工事をし、パイプ配管をしてください。

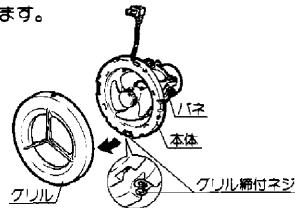


2. ダクトの中心から天井板まで185mm以上離して天井板をはってください。エルボと天井板の間は補助パイプを接続してください。

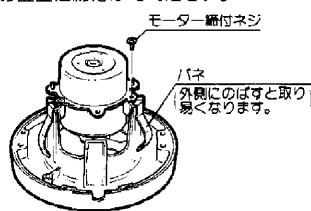


本体の取付け

1. グリル締付ネジをゆるめてグリルを本体から外します。



2. モーターを締付けているネジを1本だけ取外し、パネを取除いてください。その後外したネジを元の位置に締付けてください。



3. 本体をパイプに差込み付属の木ネジ(2本)で天井面(野縁)に固定します。

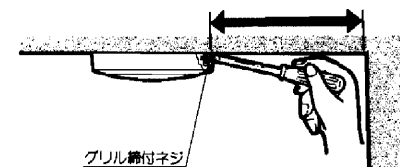
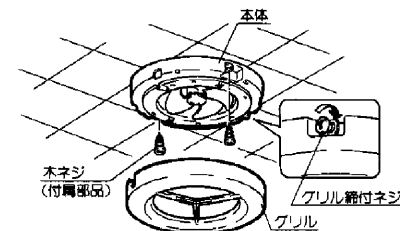
ご注意

- V-08PSK-BLの場合は付属の木ネジ(4本)で天井面(野縁)に固定します。
- グリル締付ネジの締付けができるように壁との間にドライバが入る空間があるか確認してください。

4. グリルを本体に取付けます。
●グリルの方向を間違えないようにして本体にはめ込み、ワッシャーをグリルの外側に当ててグリル締付ネジを締付け固定します。

5. 以上の工事が終わりましたら本体とグリルが天井面に確実に取付けられているか確認してください。

6. 電源プラグを専用コンセント(単相100V)に差込みます。



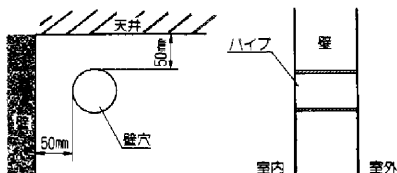
壁穴へのパイプの固定

■接続パイプには塩化ビニール管の薄肉(VU)管と厚肉(VP)管および銅板管があります。必要に応じたパイプを用意してください。

■直接屋外に排気する場合、屋外に取付ける別売部品(ウェザーカバーなど)のパイプ接続部と本体が当たらないようにパイプの長さを決めてください。

壁穴にパイプを差込み確実に固定してください。

- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
- パイプは室内側壁面より出ないように差込みます。

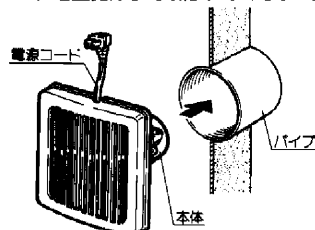


本体の取付け

1. 本体の上下を確認してパイプに差込みます。パネにより固定されますのでこの場合は付属部品の木ネジは不用です。

ご注意

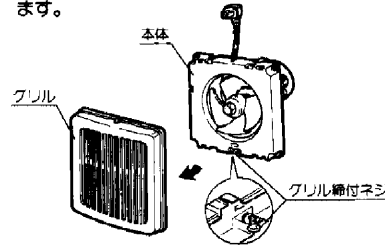
- 本体とパイプのがたつきは製品の落下・振動の原因になりますので確実に固定してください。
- 電源コードを上側にして取付けてください。



2. 電源プラグを専用のコンセント(単相100V)に差込みます。

〈本体とパイプにがたつきがある場合やパネにより固定できない場合の取付け〉

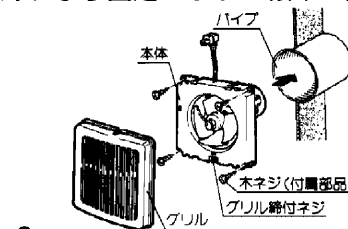
1. グリル締付ネジをゆるめグリルを本体から外します。



2. 本体の上下を確認してパイプに差込み、付属の木ネジ(4本)で本体を壁に固定します。

ご注意

- V-08PSC-BL、V-08PPC-BL、V-08PPCT-BLの場合は付属の木ネジ(2本)で壁に固定します。



3. グリルを本体に取付けます。
●グリルの方向を間違えないよう本体にはめ込み、グリル締付ネジで締付け固定します。

4. 以上の工事が終わりましたら本体とグリルが確実に取付けられているか確認してください。

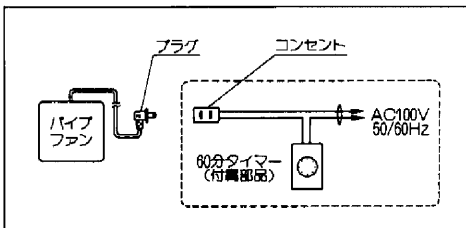
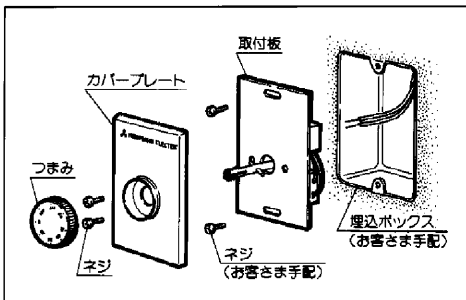
5. 電源プラグを専用コンセント(単相100V)に差込みます。

壁取付けの場合

タイマーの取付方法V-08PPCT-BLのみ

■埋込ボックスはJIS C 8336に規定の市販品を利用してください。

1. カバープレートは取付板に取付けられた状態で出荷されますので、ネジ2本を外してカバープレートを取付板より取外します。
2. 結線図のように電源コードを接続し、あらかじめ埋込まれている市販の埋込ボックスに取付板をネジ2本(お客さま手配)で固定します。
3. カバープレートを外したネジ2本で取付板に固定します。
4. つまみを取付けます。



ご注意

- つまみは押込み式で固定されます。軸の固定ピンとつまみ軸のスリットを合わせて十分押し込んでください。
- タイマーの軸に衝撃を与えたり、油類を付けないでください。故障の原因となります。

5. 使用方法

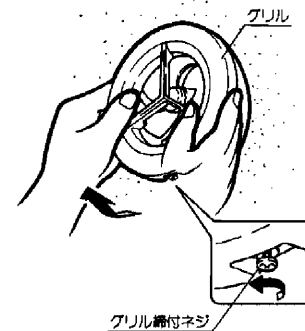
V-08PSK-BL V-08PSC-BL V-08PPC-BL	この製品は市販の埋込スイッチで操作してください。	
	換気する場合 壁スイッチを「入」にしてください。 	止める場合 壁スイッチを「切」にしてください。
V-08PPCT-BL	■タイマー運転する場合 ●つまみを右に回してご希望の運転時間をセット位置に合わせます。(60分までセットができますが10分以内の場合は10分を越えるところまで回し、戻しながらセットしてください) ■連続運転する場合 ●つまみを回してセット位置に「ON」を合わせます。 ■運転を停止する場合 ●つまみを回してセット位置に「OFF」を合わせます。 	

6. お手入れのしかた

グリルの吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3カ月に1度を目安として清掃してください。

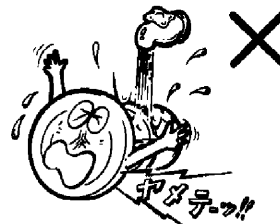
■必ず壁スイッチを切にして、さらに電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

1. グリル締付ネジをゆるめて、グリルを手前に引きながら斜めに持ち上げて外します。
 2. スピンナー(ナット)を右に回して外し、羽根を手前に引き出します。
- ご注意**
- 羽根を取外すとき羽根の前後に固定用のワッシャーがありますのでなくさないようにご注意ください。
3. グリル・羽根は中性洗剤を溶したぬるま湯に浸して汚れを落してからきれいな水で洗い、よく乾かしてください。
 4. 取付けは取外しと逆の順序で行ってください。



ご注意

- モーターなどの電気部品は、水にぬらさないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因となります。



- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質することがありますのでご注意ください。

- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジン・スプレー・灯油・ガソリン・みがき粉などは使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。



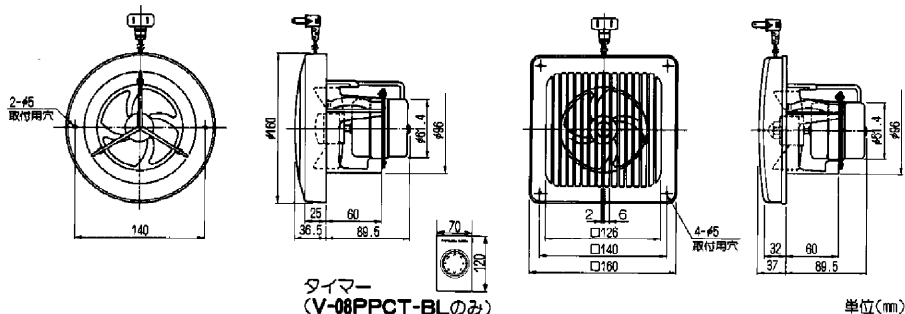
- 市販のアルカリ洗剤などは、サビの原因となるものもありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には必ず洗剤の注意書をよくお確かめください。)

7.仕様

外形寸法図

V-08PSC-BL・V-08PPC-BL・
V-08PPCT-BL

V-08PSK-BL



単位(mm)

仕様

機種名	吸・排	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(ホン)		重量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-08PSK-BL	排	2.5	2.8	81	93	32	35	0.75
V-08PSC-BL	排	2.5	2.8	81	93	31	33	0.75
V-08PPC-BL	排	3.3	3.6	87	102	33	36	0.75
V-08PPCT-BL	排	3.3	3.6	87	102	33	36	0.75

8.換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
3カ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した
場合、事故防止のため電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店または、工事店に点検
修理をご依頼ください。(有料)

診 断	点 検 と 処 置	点検実施者
壁スイッチを入れても羽根が回転しない。	電源プラグがコンセントに差込まれていませんか。(差込みます。)	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	スピナーがゆるんでいませんか。(締付け直します。)	お客さま
	本体・グリルが確実に取付けられていますか。(取付け直します。)	工事店さま
回転が遅い。または不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま

9.アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取付・取扱説明書同封一覽表の最寄
りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
但し、その後4年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。なお詳しくは、お買い求めの販売店または、最寄りの三菱電機お客さま相談センターへご相談ください。

優良住宅部品について

この換気扇は、優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙をはり付けてあります。
優良住宅部品が住宅に据付けられ引渡されたのち2年間以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保険制度により無償で修理を保証いたします。

お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
形 名	
ご購入店名	電話() -

三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)